日本銀行門司支店

扇町道路延長線竣工土量

縮尺三百分ノ一

支庁長社宅

社有地

社有地

道路

社有地

社有地

道路

道路

道路

社有地

日本銀行用地

中村民所有地

扇町新敷

本村社宅埋立及開鑿地實測圖

縮尺 三百分ノ一　大正十三年四月

社有山林

民有山林

社宅敷地

支店長社宅

貴船神社

道路

旧里道

旧境界線

新境界線

町村所有地

境界線

日本銀行支店

木浦

切取地（壱四弐六坪八）
標高七尺平均

弐参五坪参合

弐参坪

壱参六九坪八合

壱参五坪参合

実測総坪数
壱、九六参坪

(A)
(B)
(C)
(D)

03-003

㊁実測総面積　1,963.30㎡（台形面積 共有分 1,891㎡）

内訳

(A)	1,369.80㎡	宅地	1,259.80㎡	宅地	1,523.70㎡
		斜面	110.00	斜面	216.60
(B)	235.30〃	宅地	189.50	通路及び斜面	223.00
		斜面	45.80		
(C)	135.20〃	宅地	74.40		
		斜面	60.80		
(D)	223.00〃	斜面及び宅地	117.00		
		通路	106.00		

03-004

當先ニ於テ調査セル實況

實際取調表

数量	単位	名称	単価	小計	摘要
1	式	遣形及足代		25—	4—
7 600	立坪	根切 跡埋地均共	2—	21— 15 200	
6 000				12—	3 120
1 300	,	割栗地形	12—	15 600	
800				9 600	6—
1 200	,	コンクリート 調合 セメント 1 / 不灰 1 / 砂 6 / 砂利 12	42—	50 400	
1 100				46 200	4 20
27 400	千本	煉瓦	14—	383 600	
2 000	,	腰巣黒煉瓦	22—	44—	
29 400	,	煉瓦積手間 表積化粧目地共	3 500	102 900	
578—	七切	煉瓦積 モルタル 調合 [redacted] セメント 1 不灰 1 砂 5	350	202 200	
8 800	,	入口段石 硬石 2.5×1.1×.8×4本	600	6 220	7 140
3 600	,	〃 煙返石 〃 3.0×1.0×.6×2本	600	15— 2 160	
12 400	,	以上石敲き及据付手間並に据付用モルタル共	1—	12 400	
48—	個	床束地形玉石 据付共	200	9 600	
4	本	小屋梁 松 16,2×.4×.8	3 600 4 500	14 400 18—	3 600
6	,	小屋束 杉 2"×.35×.35	1 200.	7 200	
35	,	小屋貫 中貫 〃 2"	750 180 120	4 500 630 420	2 700 210
175	,	母屋及棟木 〃 2"×4"×4	1 500 1—	26 250 17 500	8 750
165	張坪	屋根荒板 板剝 〃 2" マル剝キ	2 250 2 250	37 125 37 125	0
2	本	入口枠敷居 桟又桟溝 2.2×.35×.4 オトク引	1 350 1 200	2 700 2 400	300
4	,	〃方主柱 杉 7"×.35×.4	600 450	2 400 1 800	600
2	,	〃鴨居 〃 2.2×.3×.4	600 700	1 200 1 400	200
16	,	窓枠 〃 2.5×.2×.35	150 150	2 400 2 400	0
14	,	床大引 〃 2"押 四寸五分角	2 220 1 —	28 880 14 —	8 000 1 120
4	,	〃束 〃 2"押 .35×.35	570 600	2 280 2 400	120
28	,	床根太 杉 2" .25×.25 耳ズリ	150 450	12 600 7 —	5 600 1 750
125	張坪	床板 杉板剝 2"	280 250	35— 31 250	3 750
125	坪	大工及手伝人夫工手間	6 200	77 500	
17	,	屋根土居葺	1 500		
17	,	〃 土居笠木二寸	1 200	20 400	
195	,	屋根瓦葺	1 000 1 500 3 300 6 500	25 500 107 250	3 402
11	間	軒樋亜鉛鍍鉄板 釣鉄物共	700	7 700	
2	本	竪樋 〃 〃	1 500	3—	
X 10 400	貫	入口庇持送 鉄物及取付ボルト 16本至 3/8"長	700	7 280	
X 3 900	,	〃 母屋 L"×1" 1尺二付	500	1 950	

數量	單位	名稱	單價	小計	摘要
10	枚	入口庇屋根亜鉛鍍波形鉄板葺 長七尺巾	1—	10—	
33	間	〃屋根両押亜鉛鍍鉄板	600	1980	
252	尺	入口レール ∩ 鉄製 6尺×4本	040	1008	
4	個	〃 滑車 鋳鉄製	250	1—	
2	〃	〃 鍍付引手 鉄製	300	600	
8	枚	窓障子用蝶番 〃	300	2400	
4	個	〃 締具捻 真鍮	700	2800	
4	ヶ所	窓ボールト至 1/2" 及釣綱張共	1700	6800	
2	枚	入口網戸枠製ボールト及釣綱共 6.1×3.2 引手	18— 16—	36— 30—	6.—
4	〃	窓硝子障子枠製 硝子共 2×6 尺間	1500	6—	
2	〃	入口鉄扉 附属締金物ペンキ塗共 6.6×3.3 〃 約30.貫	35—	70—	
4	〃	窓鉄扉 〃 〃 2.2×6.3 〃 7貫	10—	40—	
6	個	硝子及切書通風鉄物 ⊞ 5寸方 釣綱共	1—	6—	
1	式	切書小棟瓦壁田乃. 繋金物及釘鎹.		6—	
		合計		1455-403	
325		外部外力地堅漆吹塗	1—	325.00	325.—
8 本	本個	望下枕木 .4×4×8	250	2—	2.—
		雑材		50—	51.—
				1502/0.	

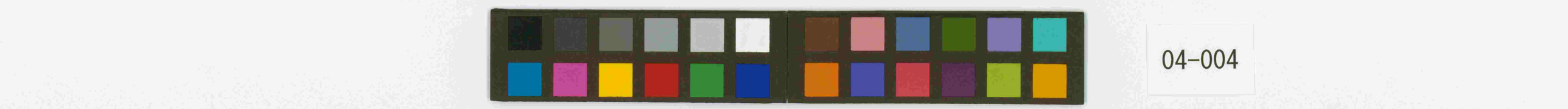
04-003

西部支所倉庫新築費概算

平家建ノ分（差引）

数量	単位	名称	文書局見積額 単価	文書局見積額 小計	當地實際調査額 単価	當地實際調査額 小計	摘要
1	式	遺形及足代		21—		~~8~~	（當社ノ希望） 約九間ヲ両ツル住友出行会社並ニ建工事ニハ栗石約三尺 コンクリート約四尺打テタリ本行ノ如モ今ガシ丈夫ニセバ 後日沈下スル等ノ憂ナキヤ否ヤ可ナル事今ガシ地形ヲ丈夫 ニシタシ 根切不用ニ居モシ土取扱ノ為メ却テ費用ヲ要スルニ付一七坪ノ 單價ヲ三円ト改メリタシ コンクリー單價ハ約五十円ニ見込又 鎮壓ハ坪十三円ニ改メラレタシ
6 —	立坪	根切 雑埋地均共	3000	18000			
〃	〃	割栗地形	2—	12—			
1 100	〃	コンクリート 碆セメント1 砂1 石6 砂利12	13000	10400			
27200 29400	千本	煉瓦	12—	9600			
2 —	〃	腰壁黒煉瓦	50000	55000			
29200 29400	〃	煉瓦積手間 表積化粧目地共	42—	46200			
5724 5724 —	切	煉瓦積モルタル 碆セメント1 砂3	380800 14—	333600			
9688 〃400	〃	入口段石 硬石 275 2.5×1.1×.30×4本	22—	44—			
〃 3600	〃	〃 煙返石 〃 325 3.×1.×.6×2′	102200 3500	102900			
13580 12400	〃	以上石敲キ及据付手間並・据付用モルタル共	200900 360	202300			
4〃 —	個	床束地形玉石 据付共	5808 600	6280			
4	本	小屋梁 杉 16.2×.4×.〃	2340 600	2160			
6	〃	小屋束 杉 2間×.35×.35	13580 1—	12400			
35	〃	小屋貫 中貫 〃 2′	200	9600			
175	〃	母屋及棟木 〃 2′×.4×.4	4500	18—			
165	坪	屋根裏板 杉剝 〃 2′	1200 2650	7200 4500	1200	7200	
2	本	入口袴敷居 檜心構 22 7.2×.30×.4	180 120	630 420	180	630	
4	〃	〃 方立柱 杉 35 7.×.25×.30×.4	1500 1—	26250 17500	1500	26250	
2	〃	〃 鴨居 〃 22 7.2×.10×.4 ✓	2700 2250	44550 37125			
6 8	〃	窓枠 35 5 敷居 鴨居 〃 2.5×.12×.35	1700 1200	3400 2400	1500	3—	
14	〃	床大引 〃 2間 押四寸五分角	600 450	2400 1800	600	2400	
4	〃	〃 束 〃 2′ 押 .35×.35	1000 700	2000 1400			
28	〃	〃 根太 杉 2′ .25×.25	200	1600			床大引ハ二間半ニモ十一本使用ニ改メラレタシ
125	板坪	〃 板 杉板剝 2′	150 320	2400 2560			
125	坪	大工及手傳人夫工手間	1500	14—	2—	22—	
17	〃	屋根工居葺	900 600	21000 3600 2400			
17	〃	〃 土居塗 厚二寸	450	12600			
195	〃	屋根瓦葺	260 3000	7— 37500	450	12600	
11	間	軒樋亜鉛鍍鉄板 鉤鉄物共	2500	31250	3—	37500	お急ガ況ヤトシテ本板ヲ葺ケトスルノ 三尺ノ底ニテハ手狭ニ而モ出入ノ便ニ付仍 ホ尺ニ改メラレタシ従テ持送ヲ自然改メルノニナルデヨヤ ニ相考ル如何ニヤ
2	本	竪樋 〃 〃	6200	77500			
12000 10400	貫	入口底持送 ⊿ 四個及取付ボールト 16坪 至 3/8 長1尺	1200	20400			
4200 3700	〃	〃 母屋 ⊿″×1″ 1尺ニ付 叶.8	1600	26600			
			6500	107250			
			700	7700			
			1600	3—			
			900	11800			
			200	2200			
			700	2940			
			500	1950			

8496



04-004

数量	単位	名称	文書局見積額 単価	文書局見積額 小計	實地實際調査額 単価	實地實際調査額 小計	
12 10	枚	入口庇屋根亜鉛鍍波形鉄板葺 長七尺厚亜	900	10800 / 10—			入口ハ改造ニテ六尺五寸×弐拾三尺五寸ニ改メ現棟ヲ切リ取リ新ニ出入ス中央ニテハ荷ニ中柱ニナル不便アリ
37 33	個	〃 屋根雨押亜鉛鍍鉄板		2220			
292 262	尺	〃 レール 凵 鉄製 6.0×4分 73	600	1200			
4	個	〃 運車 鋳鉄製	040	1168 / 1000			
2	〃	〃 錠付引手 鉄製	250	1—			
8	枚	窓障子用蝶番 〃	300	600			
4	個	〃 締片捻 真鍮	300	2400			
4	ケ所	〃 ボールト 主 1/2 及銅綱張共	700	2800			
2	枚	入口綱戸樺製ボールト及銅綱共 6.6×3.7 6.1×3.2 引手	1700	6800			窓格子ハ之ヲ外ニ取リ外ス様ニ改造ス
4	〃	窓硝子障子杉製 硝子共 2.7×2.7 引手 2.2×2.7 片開	18— 16—	36— 32—			窓ヲ尚ホ改造シ、結果大キクナルヤウ改造ス
2	〃	入口鉄扉 肘及締金物ペンキ塗共 6.6×6.0 片開 7 6.8 目方約 350	2200 1600	8800 6—			入口ヲ擔ギ上ゲル事ハ容易ニ出来ヌ故ニ扉ヲ外ス事ハ困難ナリ
4	〃	窓 〃 〃 〃 2.2×2.0 2.8 〃 〃 8	45000 36—	90000 72—			窓ヲ尚ホ改造シ、結果大キクナルヤウ改造ス
6	個	腰及切妻通風鉄物 ▦ 五寸方 銅綱共	12000 10—	48000 40—			内部ハ何レヨゴレ居ル故白ペンキ塗ラナシタシ
1	式	切妻煉瓦壁母屋繋金物及釘鎹 窓入口庇ボールト共	1—	6—			
		合計		6 —			
				1425403		1524863	
325	平坪	倉庫内部白漆喰塗	1300	42250	1300	42250	
4	個	梁下枕石 ××			250	2—	梁木ニ当金枕ヲ置ケルヤウ可然ハスレテ置キタシ 不同 大ナル穴込 (ヌナラハ支保ナシ)
2	〃	楯石 入口ニ分ケ			2250	4500	
1	〃	コンクリート用堰板損料				5—	コンクリート打ノ為ム
1	〃	現在使用水道移転費		3000		3—	
1	〃	倉庫排水土管伏設		5000		10—	・吸込マセテ可ナリ
				1546021			

備考

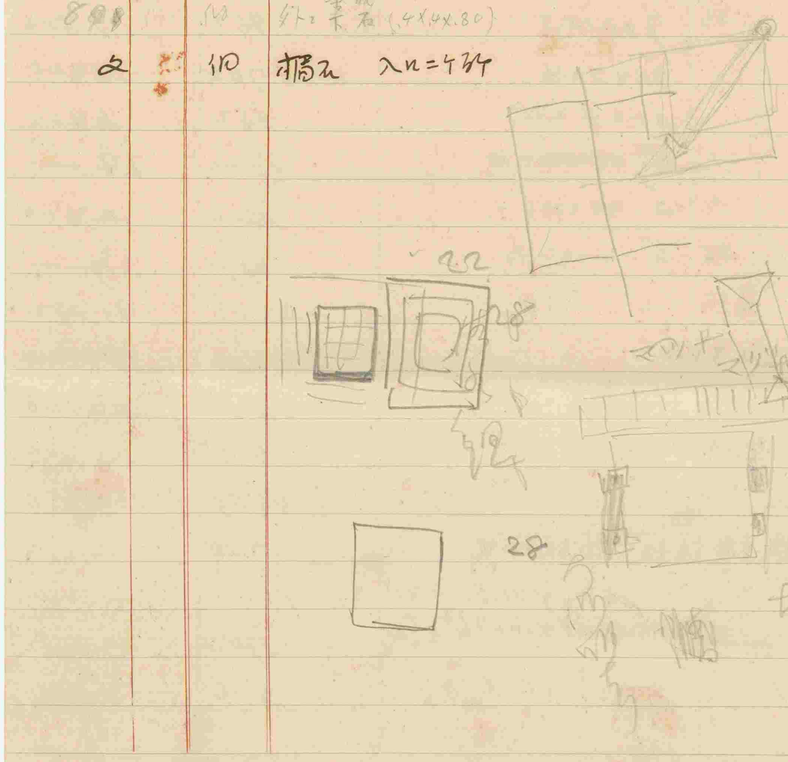
(備考)備考欄ニ記入セサル分ハ文書局見積ト大差ナキモノナリ多少ノ過不足アルモ「雑費」又ハ「機敏ノ変ナシト存ス

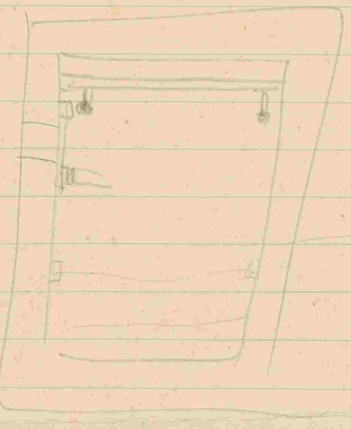
日本私行組合支店 会社　　建物曳法坪 15.5　壁建坪 15.49

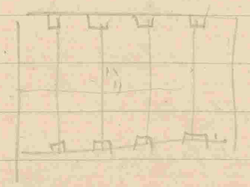
数量	単位	名称			単価	小計
1	式	遣形及足付				25—
6000	立坪	根切	残埋地均共		2—	12—
800	〃	割栗地形			12—	9600
1100	〃	コンクリート	間仕 セメント 1.	不灰 1.	スラ 6.	スラ利 15. 42— 46200
27400	千本	大津瓦			14—	383600
2000	〃	腰巣黒瓦	共持送		22—	44—
29460	〃	瓦積込間	表技化粧目地共		3500	102900
578—	切	瓦積モルタル	間仕 セメント 1.	不灰 1.	スラ 5. 350	202300
8800	〃	入口股石	硬石	2尺×1.1×.8×4本	600	5280
3600	〃	〃 大壁辺石	〃	3.0×1.0×.6×2本	600	2160
12400	〃	以上石敷及据付手間並ニ据付用モルタル共			1000	12400
48	個	床束地形石	据付共		200	9600
4	本	小屋梁	松	16尺2×.4×.8	4500	18—
6	〃	小屋束	杉	2寸×.35×.35	750	4500
35	〃	小屋貫	中貫杉	2寸	120	4200
175	〃	母屋及棟木	〃	2寸×.4×.4	1000	175000
165	尺坪	垂木	赤松	2寸	2250	371250
2	本	入口枠敷居	檜又ハ栂	7.2×.35×.4	1500 ~~1600~~	3000 2400
4	〃	吹立柱	杉	7.×.25×.3	450	1800
2	〃	〃 四鳴居	〃	7.2×.3×.4	700	1400
16	〃	窓枠	〃	2.5×.2×.35	150	2400
14	〃	床大引	〃	2寸 押四枘孔角	1000	14—
4	〃	〃 束	〃	2" 〃 三枘孔 〃	600	2400
28	〃	床板大	松	2" 二枘孔角	250	7—
125	坪	床板	赤杉	2" 荒ナシ	2500	31250
125	坪	大工及手伝人夫工手間			6200	77500
17	〃	吹抜土屋葺			1200	20400
17	〃	〃 土居塗	荒二寸土		1500	25500
195	〃	瓦根瓦葺			5500	107250
11	個所	軒樋(亜鉛鉛被鉄板)	釣鉄物共		700	7700
2	本	竪樋	〃		1500	3—
10400	貫	入口底持送	〃	但両端取付ボールト16本共 3"5分七尺	700	7280
3900	〃	〃 母屋・レ"×1"		1尺ニ付 3本	500	1950

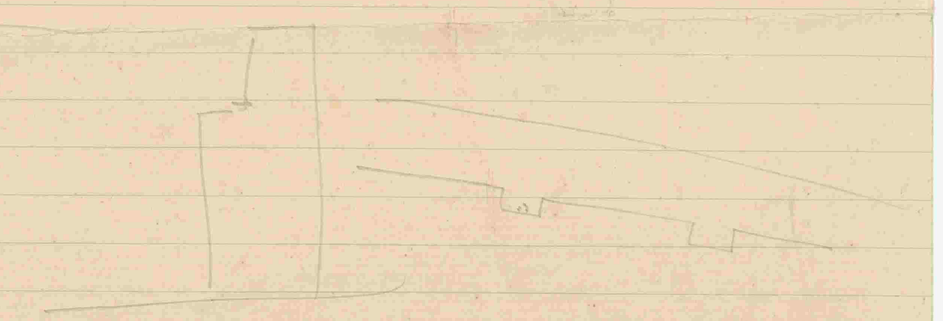
04-006

10	枚	入口庇屋根亜鉛鍍波形鉄板葺 長七尺巾五	1.—	10—
33	間	〃 屋根両押亜鉛鍍鉄板	600	1980
2+2	尺	入口レール 一ノ鉄製 6寸×4本	040	1008
4	個	〃 滑車 錻鉄製	250	1—
2	〃	〃 戸締付引手 鉄製	300	600
8	枚	窓障子回蝶番 〃	300	2400
4	個	〃 締尼捻 真鍮	700	2800
4	所	窓ボールト至台及角綱1張共	1700	6800
2	枚	入口網戸枠製ボールト及角綱共 6.1×32 引手	15—	30—
4	〃	窓荒子障子枠製 硝子共 2.×2 尺角	1500	6—
2	〃	入口鉄扉 肘及締金物 塗共 6尺×33 〃	35—	70—
4	〃	窓鉄扉 〃 〃 2.2×2.3 〃	10—	40—
6	個	雨樋及切妻通風鉄物 ▦ 五寸方 角綱共	1—	6—
1	式	切妻煙突廻り金物及釘其他		5—
		合計		1,425.403
				1463.455
32.5	坪	納内部白漆喰塗	1000	32500
1	式	外屋根張替		12500
8.0	〃	外壁下見板張(4×4×.80)	250	2000
2	個	煽石 入口ニ箇所	2250	4500



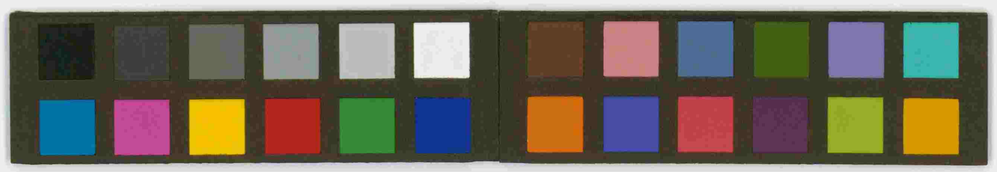






04-007

數量	單位	名稱	文書局見積額 單價	文書局見積額 小計	借地實際調査額 單價	借地實際調査額 小計	
1	式	遺形及定化		21—		~~25~~	予定 ~~為~~ 裏ノ焼工ヲモ
6	——	立坪 根切 締埋地均共			3— 三分	22800	裏ノ焼工事ハ隣家ノ住支柱行ノ例ニ準ジ2尺ノ(~~ブロック上ニ~~) 足ヲ置ケバ三尺~~ヲ~~ 場合ニ コンクリートハ四尺許ヲ乱ニ車行ノ儘モ つけ分かし丈夫ニ~~ヲセヨ~~トニシタル
8	〃	割栗地形					
1100	〃	コンクリート 調合 セメント 1 砂 1 砂利 6 水 1/2			13.50 三分 坪	17550	後ノ裏面リトルモ 割栗地形ノ ~~均ヲ~~ 根切ハ ~~1尺2寸~~ 及 コンクリート ~~割ノ後 ヲ ヲ~~ ヲ巻ケル ハホゾノ通リ ~~掘~~ テコンクリ乱 ~~ヒ~~
27400	千本	大煉瓦		46200	50— 千個	60—	
2	——	腰巻黒煉瓦		383600			
29400	〃	煉瓦積手間 表積化粧目地共		44—			
578	——	切 煉瓦積モルタル 調合 セメント 1 砂 1 砂利 5		1025.00			
8800	〃	入口股石、不定石 2.5×1.1×.8×4本		202200			
3600	〃	〃 畑垣石 〃 3.×1.×.6×2本		5280			
12400	〃	以上石敷キ及据付手間並ニ据付用モルタル共		2160			
48	——	個 床束地形玉石 据付共		12400			
4		本 小屋梁 松 16.2×.4×.8		9600			
6		〃 小屋束 杉 2寸 2×.35×.35		18—			
35		〃 小屋貫 中貫 〃 2寸	750	4500	1200	7200	本行ノ足積資数ノ為地調査ニ於テ訂正セラルヽモノ
175		〃 母屋及棟木 〃 2"×.4×.4	120	420	180	630	〃
165		尺坪 登梁束 板割 〃 2"	1—	17500	1500	26250	〃
2		本 入口枠敷居 板必構	2250	27125			
4		〃 ヶ方立柱 杉 〃	1200	2400	1500 ~~3150~~	3000 ~~2700~~	〃
2		〃 ヶ鴨居 〃 〃	450	1800	600	2400	〃
16		〃 窓枠 〃 〃	700	1400			
14		〃 床大引 〃 2寸 押回し	150	2400			
4		〃 〃 束 〃 2" 柱 .35×.35	1—	14—	2—	22—	〃床大引ハ二間各便用トナリ居レド二間半モ一本ヲ1束 同スルニ改メタル 十一本
28		〃 床根太 松 2" .25×.25	600	2400			
125		尺坪 床板 杉板割 2"	250	7—	450	12600	〃
125		坪 大工手伝人夫工手間	5500	31250	3— 2500	37500 35—	〃
17		〃 屋根土居葺	6200	17500			
17		〃 〃 土居塗 聖ニオ	1200	20400			
195		〃 屋根瓦葺	1500	25500			
11		間 軒棟垂木鐘鉄板 釣鉄物共	5500	107250			
2		本 竪樋 〃 〃	700	7700			
10400		要 入口底持送 ~~ボルト~~ 8個及取付ボールト 16本 至3/8" 長1尺	1500	3—			入口底三尺巾ニテハ ~~平均~~ 両天ノ客ト皆ヲ出入ニ不便ニ付 ~~拡~~ 底ニ改メタル従テ持送リ等モ改造ヲ要スルヤモ
8500		〃 〃 L 1"×1" 1尺付 @8	700	7280			〃
			500	1950			



04-008

数量	単位	名称	文化局見積額 単価	文化局見積額 小計	当地震際調査表 単価	当地震際調査表 小計	
10	枚	入口扉及根巾鉛鍍波形鉄板葺 長七尺宛	1 —	10 —			
33	間	〃屋根両押巾鉛鍍鉄板	600	1980			
252	尺	入口レール 〇 鉄製 6,3×4本	040	1008			
4	個	〃猫車 鉄板製	450	1 —			
2	〃	〃鍍付引手 鉄製	300	600			
8	枚	窓障子用型硝子 〃	300	2400			
4	個	〃猫見格 真鍮	~~300~~ 700	2800			
4	十所	窓ボルトき〃及鋼網張共	1700	6800			
3	枚	入口網戸枠鉄ボールト及釣鋼共 6.1×3.2 引手	15 —	30 —			入口ハ 6,5×3,5ニシテ箱ヲ持チテ出入ノ際不自由ナリ (6.1×3.2ニテハ)
4	〃	窓猫子障子枠鉄 猫共 2.×3. 元用	1500	6 —			窓猫子ノ元開ナル時ハ倉庫内ニ於ケル物ノ持ヒ入ル時ニ手ノ届カヌ為ニ引戸ニ改メタシ
2	〃	入口鉄扉 附属猫金物ブリキ塗共 6,5×3,3 元用 同方 弦ノ要	35 —	70 —			鉄扉モ内上ノ用途ニ付外印ノ開ク様改メラレタシ
4	〃	窓鉄扉 〃 〃 2,2×2,3 〃 〃	10 —	40 —			〃
6	個	硝子及切妻通風鉄物 回転方釣鋼共	1	6 —			
1	式	切妻煙抜蝶番及繋金物及針金		5 —			
		合計		1455-403			
325	平坪	倉庫内印白漆喰塗	—	—	1300 ~~2200~~	~~4225~~ ~~3300~~	内印ハ白漆喰ノ為ナシタシ
8	個	梁下枕木 14×14×8	—	—	270	2 —	梁下枕木ヲ使用セシ
~~1~~	式	~~矢板及杭打賃~~ 材木用 猫木二個入用			2210	4100	地形ノ為重量ヨリスルモ本数ノ多数ヲ要セリ
1	〃	コンクリート用堰板杭打				5 —	〃
1	〃	現在使用小屋移転費				4 —	
1	〃	倉庫排水土管伏設				3 —	〃
						10 —	

04-009

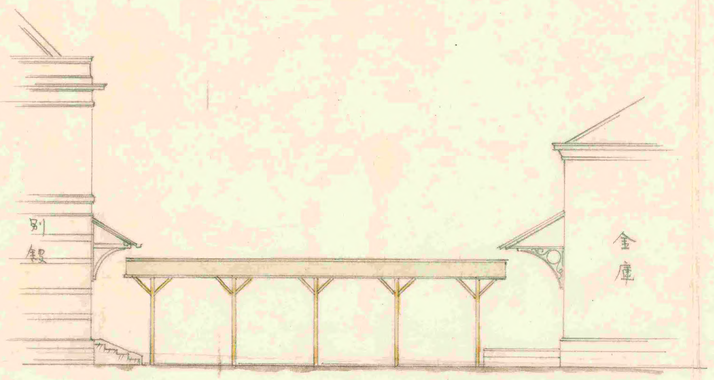
編纂番号
一

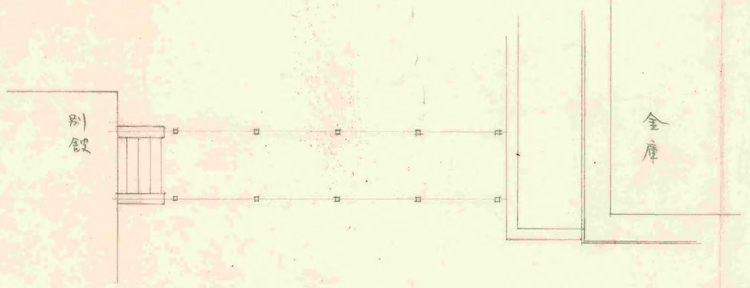
倉庫附設問屋廊下雨覆

但シ四十一年度繰

第拾號　西部支店増築金庫渡廊下

尺度　百分壱支拾分壱





05-002

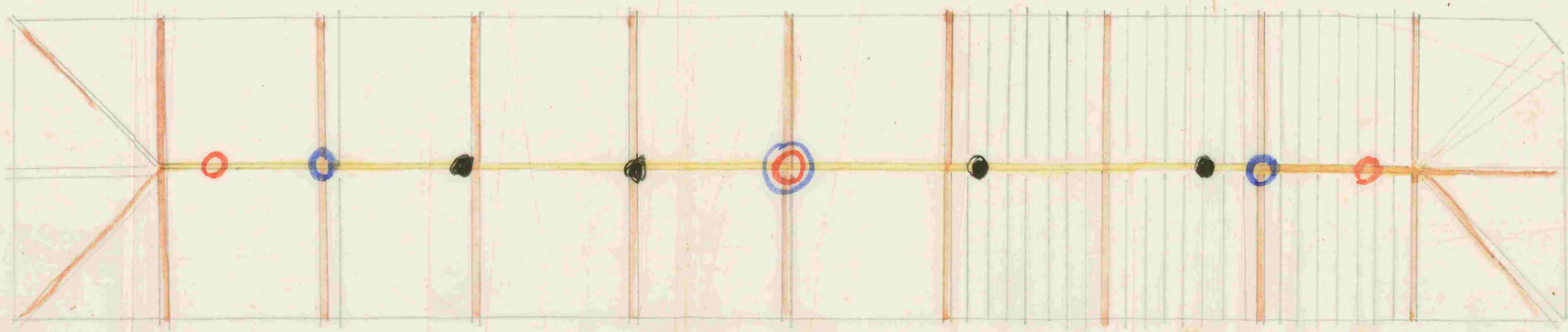
墳墓番号 二

倉庫撫育塔位置図面

四十年改造

御答

一通風塔ノ位置甲印ノ分空気流通至急ニ付コレニ決定
おゐて又通風塔ハ重量ハ多分ニ要之従テ支持方法ハ
充分ニ御考ノ上ヨリ詳細御通知ノ筈



乙

甲ノ分ヲ示シタリ

一壁害針ハ黒点ノ位置ヲ等分ニ割リ付ケ居ル
ヲ以テ

一通風塔ハ二ヶ所ノ組立ノ分
只今木製作中ニテ先ハ
御通知ヲ待テ兼テ位置ヲ
御決定ヲ乞ム

一本船修繕ノ壁ハ何レモ
ヲ兼中ニ添ヘ改正ス

修理掛

編纂番号
三

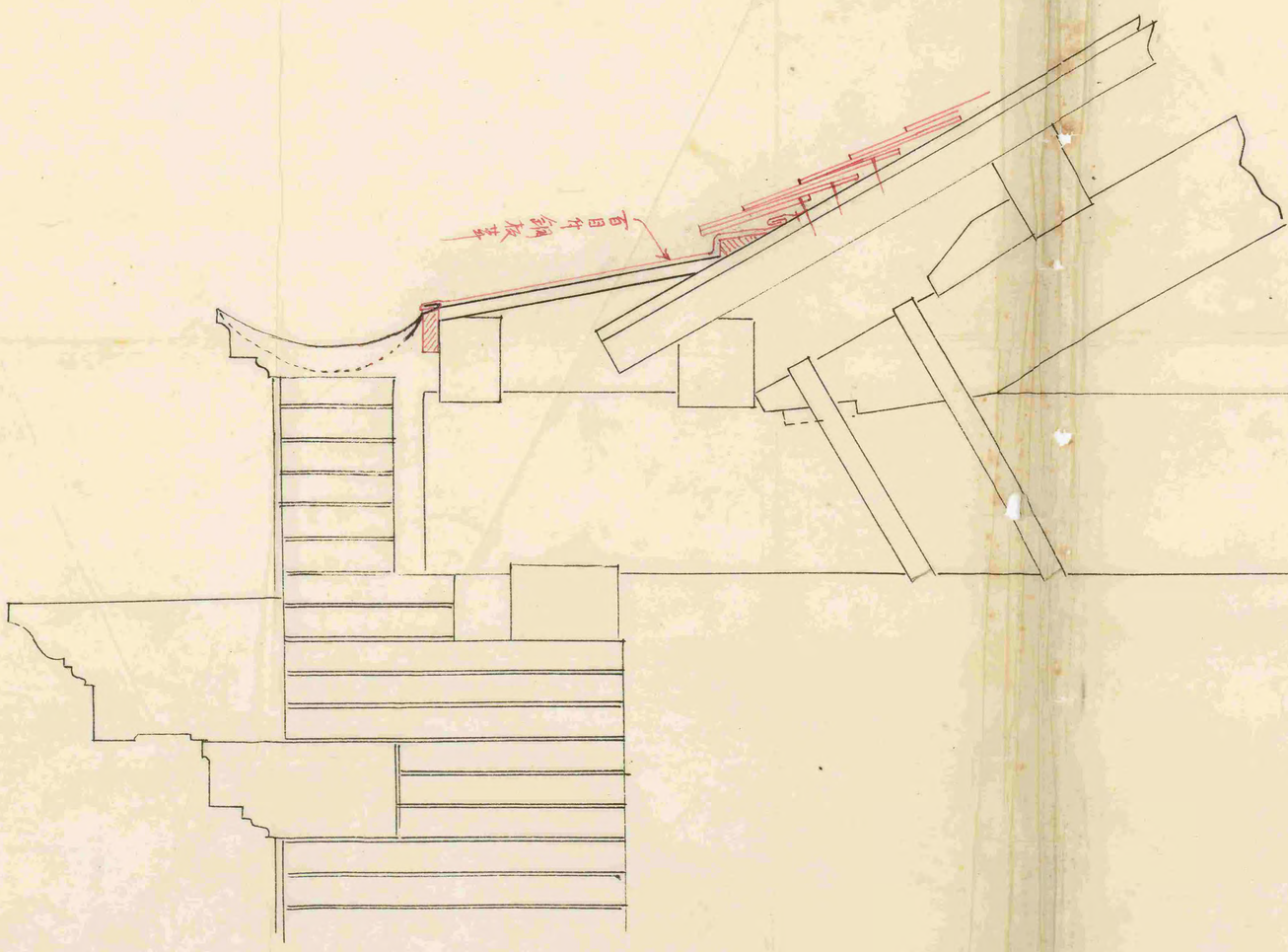
本館及根改綴書面

四十年中改綴

日本銀行西部支店本館ニシテ一ト葺ト屋根軒先ヨリ銅板葺ニ模様替図面

但シ黒線ハ在来形ヲ生シ赤線ハ新規ニ在来ニテ改造スベシ
銅板ノ接手ハ伸縮ノ自由ヨロシカラザレバ接(重ネ六分以上)
釣子ハ壱尺毎ニ弐ツヽ(但シ不整ノ処ハ此ノ限ニアラズ)
銅板ノ取付ハ軒廻并ニ切シ止屋根ノ実際ノ図面ヲ御差図ヲ経ベシ

明治四十年六月十日



07-002

編纂番号
四

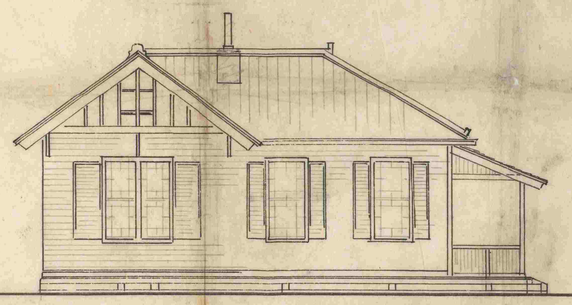
支所長役宅洋館前面

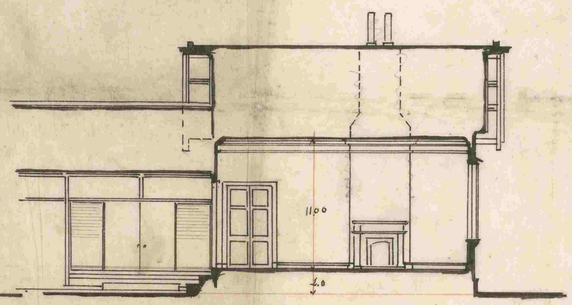
四十一年度末

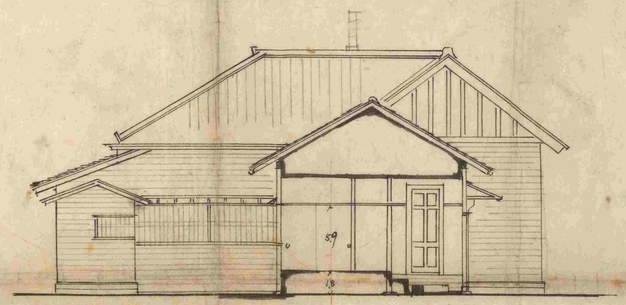
08-001

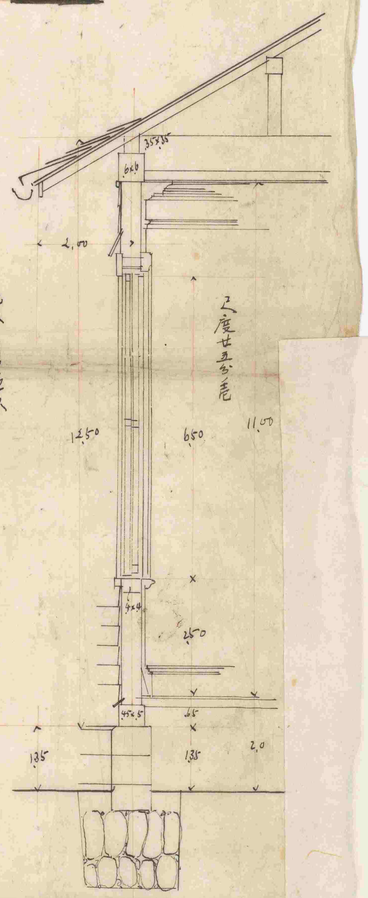
日本銀行西部支店長役宅増築図

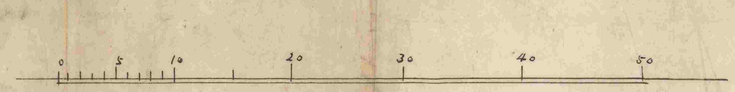
縮尺百分之壱

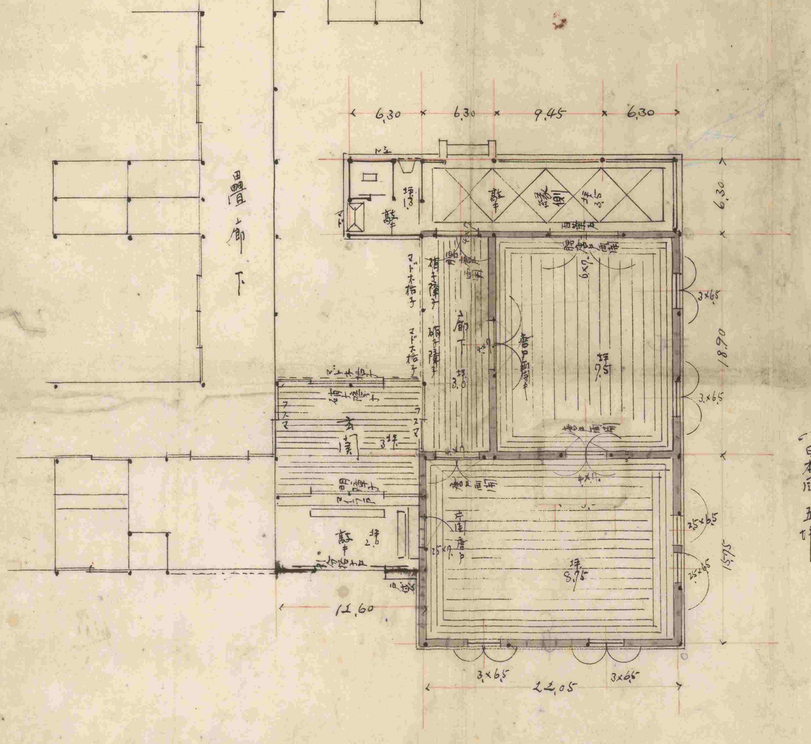








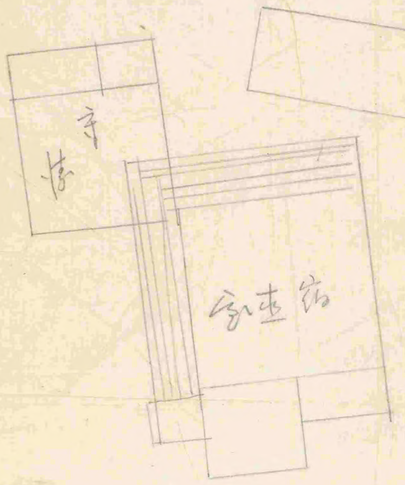


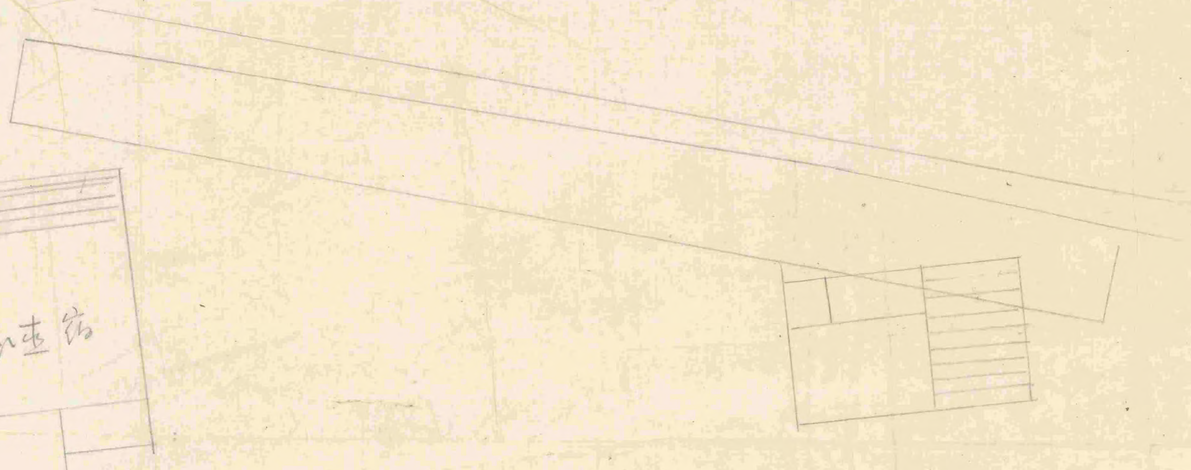

6,30
6,30
9,45
6,30
6,30
8,00
12,60
22,05
3×6,5
3×6,5
3×6,5

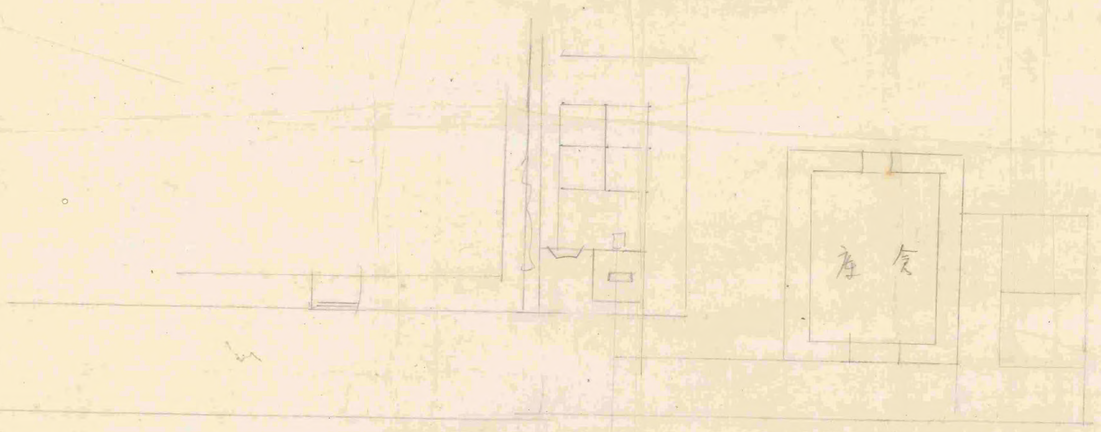
編纂番号
五

支那揚子江沿岸模様寫眞

四十一年中改造



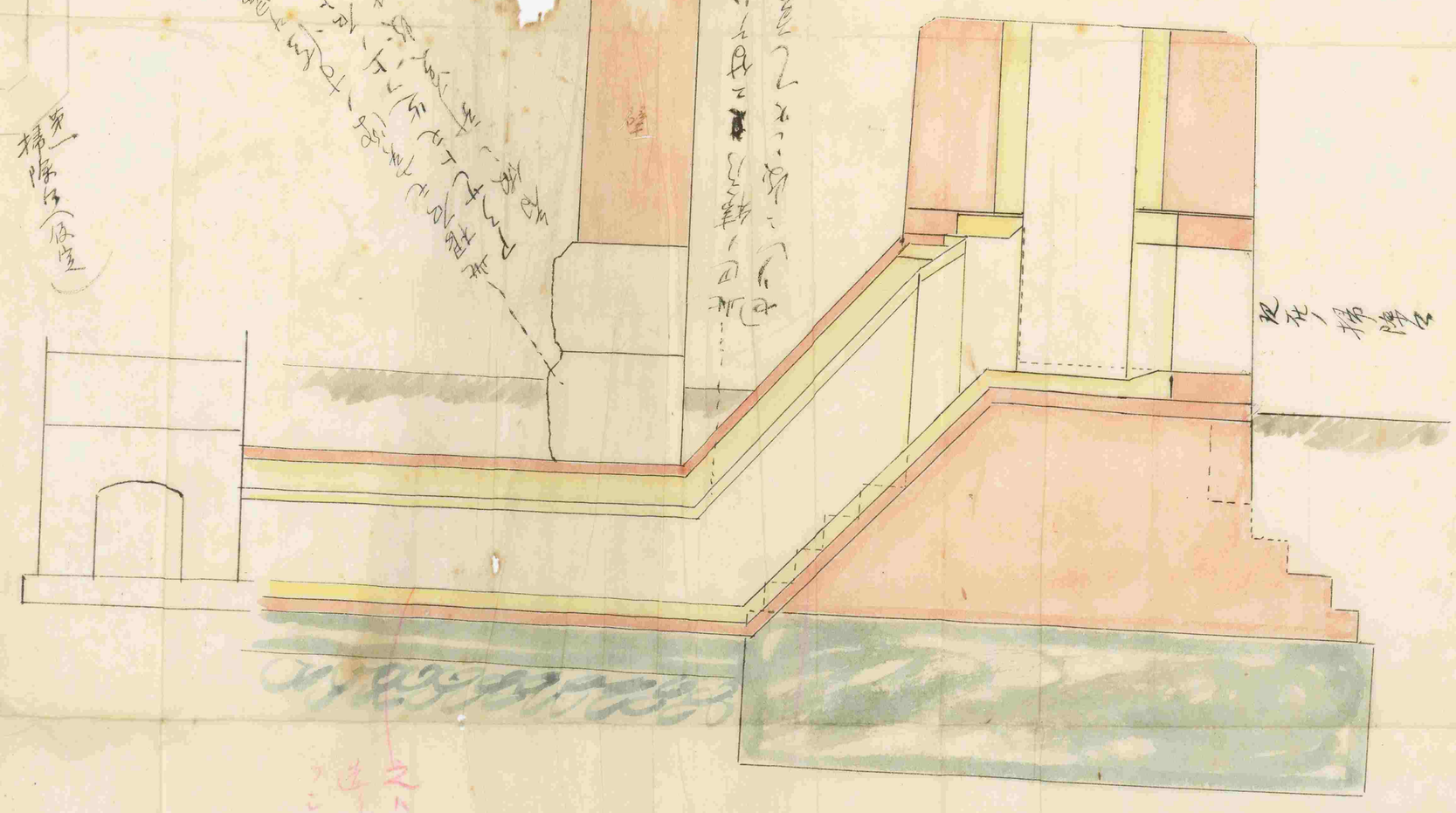




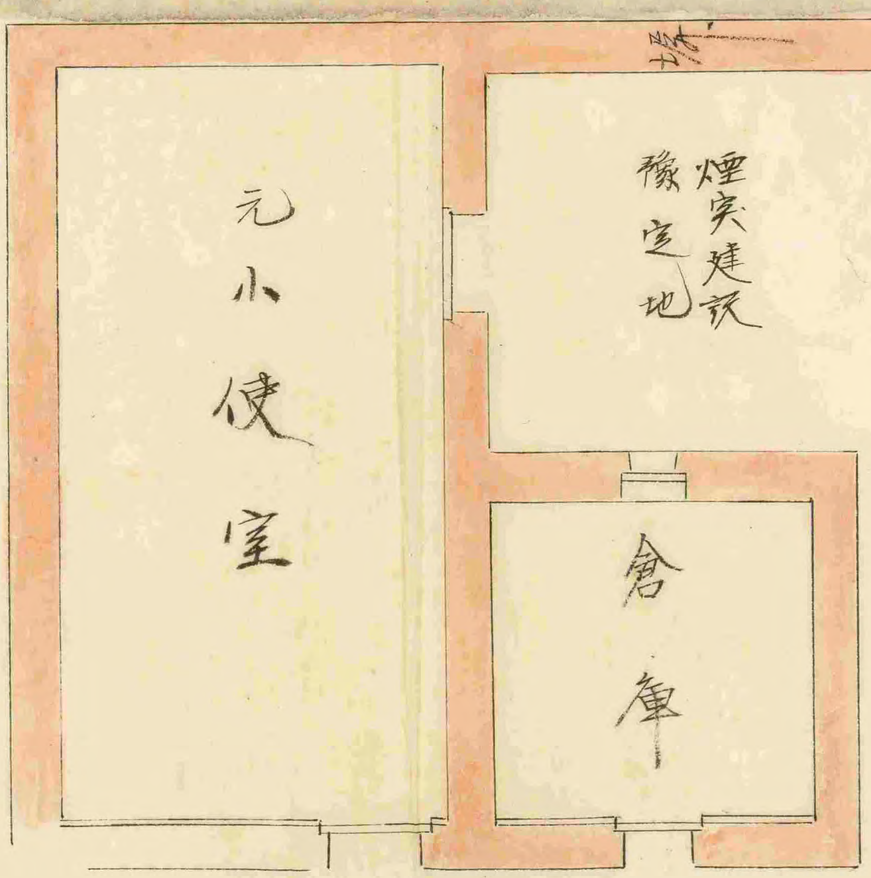
編集番号
六

烟突改造ノ断面

四十一年改造

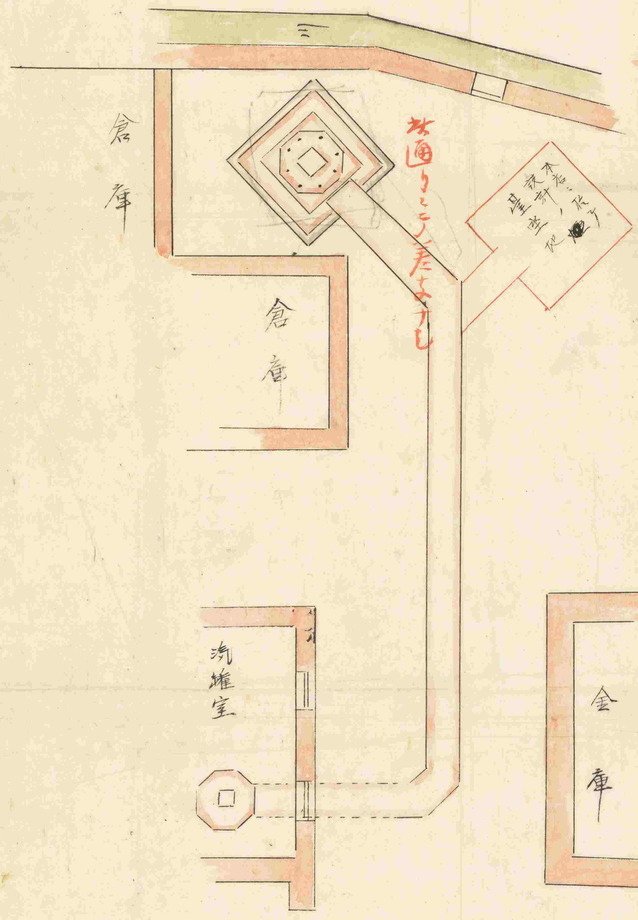


10-002



10-003

一煉瓦塀ニ沿ヒ十二尺ノ地面新設之守衛休息所取設ケノ如キ事アリ而シテ煉瓦塀ハ倉庫ノ後ヲ半ト雖モ其ヲ取設ケタルトキハ其ノ基礎ニ半ノ為メ左右倉庫又煉瓦塀ニ障害ヲ与フルヤモ知レス



一現在煙突ノ柳部ハ下二段ヨリ使用セルモノニテ其他ハ一切廃棄セル物見込ナルヤ　然リ

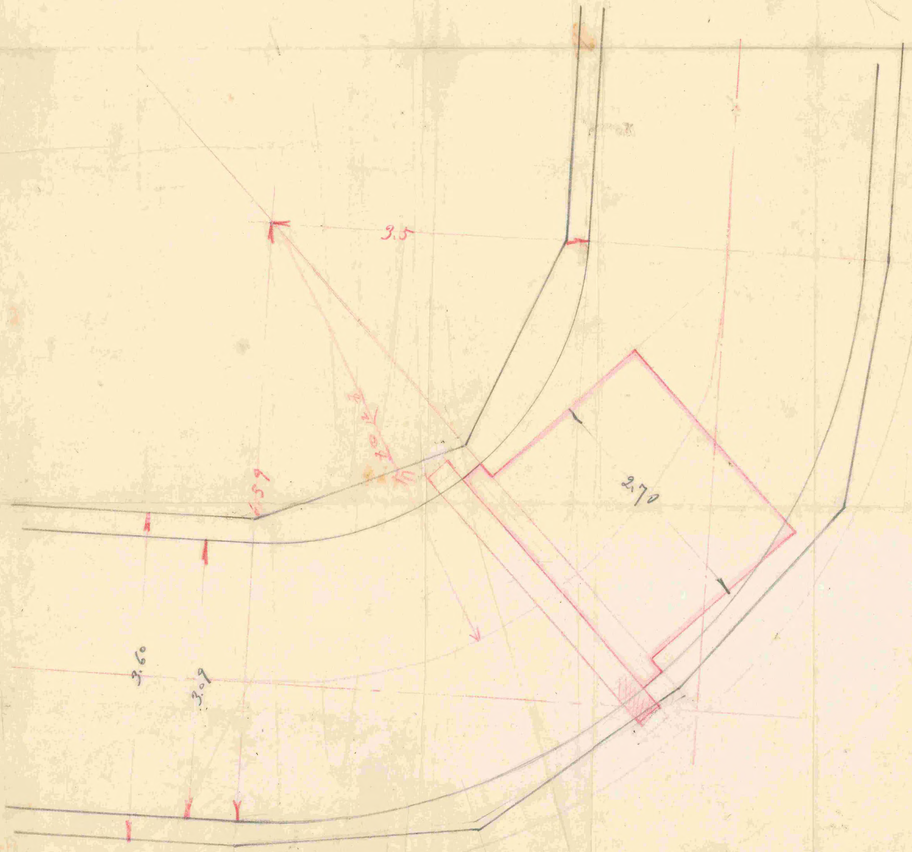
一避雷器ハ現在ノ銅線ニ接キ足ル其侭使用ス　御見込ナルヤ　然リ

一今回設計ノ煙突建設地ノ東方塀外ハ川ニテ其向フハ市街ナルヲ以テ支線ヲ施スニ困難ナリ依テモメテ煙突ノ半ハ位迄ニタラップ鉄ノ添棒ヲ施シ頗ル御ノ防ノ方法アルヤ　支線等ヲ用ヒス其侭ニテ設計セリ

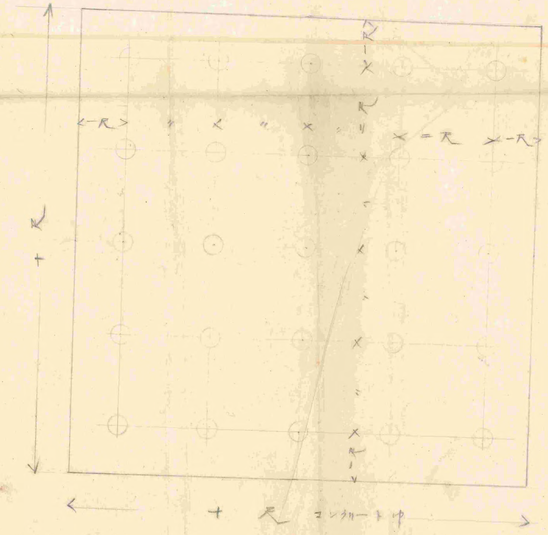
一煉瓦ノ数ハ何程ヲ要スル御見込ナルヤ　各種数、各ニ御示シ相成度又之レハ見積書ノ儘ニテ上ニ於テ必要アリ　未タ方針不定ニ付キ概算見積

一本工事ハ柳瀬ノ要アルニヨリ又内ニ竣工スヘキ柳ニ起工致シタシ　御都合ハ如何ニ候ヤ　尚近日ノ内ニ見込ナルヤ　二ヶ月

一煙突掃除ハ一ヶ月凡ソ何回位要スルヤ見込ナルヤ　又騒ニ煙突内締固ノ為メ足場ヲ架スルモノアリテ起工前種々ノ準備ヲ御相談ニテ設計書ヲ差出シ度ノ予定ナルヲ如何ヤ　使用中一ヶ月ニ二度位ニテ可ナリ

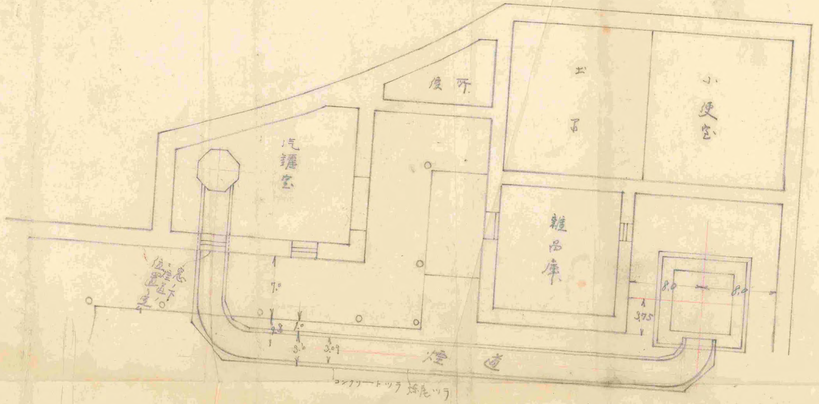


煙道カーブ量
縮尺 1/100



地形模型図

鉄筋用地形ボーンド
コンクリート中に埋込まれる鉄筋の位置を示す



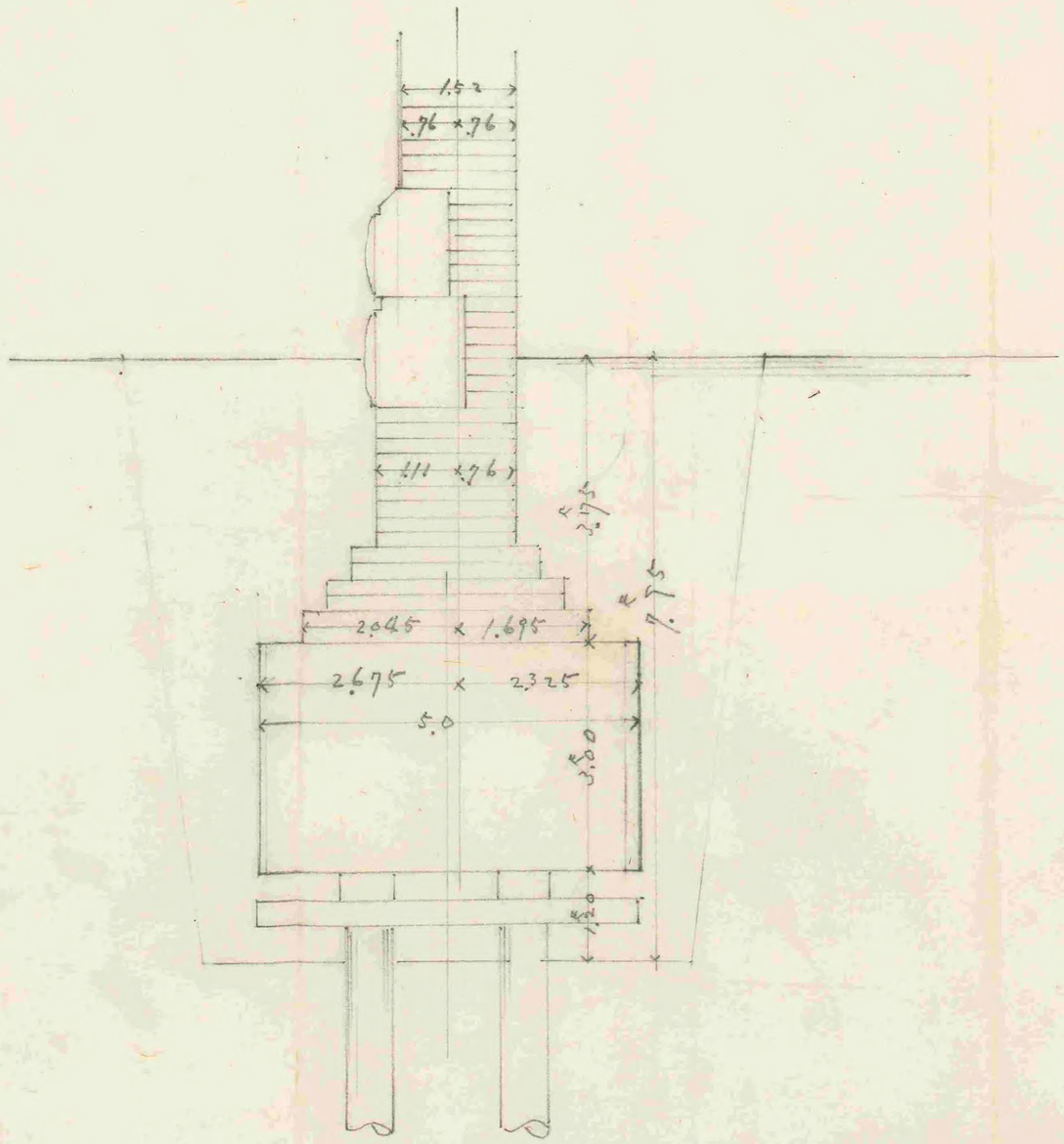
1/100

10-005

小使室地形面

廿五分之壱

倉庫地形図面を修正増築致したるものなるも
当時の右図面無之候に付き実測の上製図仕候



10-006